

学校教育目標『高くかかげよ』～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～

日比中だより

第4号



TEL (0848) 22-6513 FAX (0848) 22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/> 令和4年6月24日(金)

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp 尾道市立日比崎中学校

赤船祭特集

「達成感・あこがれ感・一体感溢れる赤船祭が行われました」

広島県は6月半ばに梅雨入りし、降雨が心配されましたが、6月18日(土)当日は、猛暑で熱中症が心配される中、第3回赤船祭(体育競技の部)の開催となりました。そのような中、保護者の皆様には、ご観覧をいただき、誠にありがとうございました。生徒たちは、リーダーを中心に団としての一体感があらゆる場面で感じられ、一生懸命な姿は大変美しくカッコいいと感じました。無事日比崎中学校の行事の核である赤船祭本番を終えることができました。赤船祭では生徒一人一人が成長し、日比崎中も成長しました。そこで学校だよりでは、赤船祭の特集をして、生徒の頑張っている姿や思いを交流してそれぞれの成長や達成感、あこがれ感、一体感を実感したいと思います。その意味で赤船祭(体育競技の部)の結団式から振り返ってみたいと思います。

赤船祭を振り返って その①

6/3 結団式の様子

「生徒一人一人が行事を頑張りぬいた達成感や、成功体験、新しい日比崎の伝統を作る体験を通してリーダーとして成長できる機会とし、学年、学級を越えて学校としての一体感を醸成する。」という目標を設定し、生徒一人一人が達成感、あこがれ感、一体感を実感するため4週間前からリーダーが立候補し、応援合戦や縦割り種目をどうするか取組をスタートしました。そして6月3日(金)に行われた結団式を皮切りに、2週間後の本番

に向けての取組がスタートしました。結団式では本当に久しぶりに全学年の生徒が一同に会し、団長の決意を聞きました。その後、各色に分かれて決意を表明し、最初の全力の校歌を歌いました。



6/3 赤船祭の目標を決める話し合い活動の様子

赤船祭のスタートにあたって全学級で赤船祭の行動目標を決める話し合い活動を行いました。とりわけ1年生は2クラスを3つの団に分けるため、団を超えて学級としてまとめることができるように話し合い活動をしっかりと行いました。具体的に行動できるように目標を練り合いました。先輩たちが一生懸命に取り組む姿を見て、日比中の伝統を意識して学級としてどう行動するのか決めました。



1年生



2年生



3年生

6/6~8 リーダーが中心となって1,2年生を指導している 応援合戦練習の様子

集団としての一体感や達成感を具体的に感じることができる最大の演技種目である応援合戦の練習の様子です。3年生のリーダーが中心になって1, 2年生を指導しています。



6/8 入場行進と全力の校歌に取り組む全体練習の様子

本番まであと10日となり、団長を中心に取り組んできた一生懸命の校歌や入場行進も1, 2年生が徐々に本気モードに変わっていく様子が印象的でした。



6/9 初めての赤船祭に取り組む1年生の学年種目の練習の様子

「こっちこいドーナッツ」と題し、3つの団の3人が3方向から引くユニークな綱ひきの練習風景（1週間前）です。1年生にとって初めての赤船祭が元気よく声も出して活気があふれていました。



6/10 縦割り種目の練習風景

本番まで概ね一週間前の縦割り種目の様子です。今年の縦割り種目は、3年生を中心に話し合い、「大綱引き～天下分け目の赤船の戦い～」「日比ねこ宅急便」「色別リレー～1位になればモテるかも～」に決まりました。それぞれ大綱引きの順番決めや色別リレー、日比ねこ宅急便の練習風景です。



大綱引き順番決め

色別リレー

日比ねこ宅急便

6/14 雨の中、室内での応援合戦練習の様子

広島県も梅雨に入り、リハーサルを何とか終えた翌日、外はあいにくの雨となりました。本番まで後4日に迫り、3年のリーダーたちは苦心して練習メニューを考えていました。写真は体育館の舞台上で太鼓と動作の練習をしている赤組と室内でボンポンを振って練習している白組、鉢巻きをして動きを確認している青組の様子です。



赤組

白組

青組

赤船祭本番の様子は次号赤船祭を振り返ってその②でお伝えします。

写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。